

武里南地区公民館・武里大枝公民館

◇運営の基本方針

生涯学習の拠点施設のひとつとして、市民の学習要求に応える事業及び情報の提供を行う。

◇重点施策

- 1 きめ細やかな学習の場と情報を提供する。
- 2 家庭教育の充実を図る。
- 3 地域住民の健康増進と住民相互の交流を図る。

◇重点事業

- 1 子育てふれあいサロン
- 2 武里団地体育祭
- 3 体験講座
- 4 武里団地音楽鑑賞会

武里南地区公民館

所在地 〒344-0023 春日部市大枝89番地武里団地7街区5棟

TEL 048-736-8104

FAX 048-736-8104

E-mail takenkou@city.kasukabe.lg.jp



武里大枝公民館

所在地 〒344-0023 春日部市大枝89番地武里団地2街区1棟

TEL 048-737-8022

FAX 048-737-8022

E-mail ohedakou@city.kasukabe.lg.jp



職員	館長(兼務)	島田敬
	主査(兼務)	丸山夢摘
	主任(兼務)	高橋憲和
	主事(兼務)	福島結衣(社会教育主事)
	フルタイム(兼務)	清和秀樹
	フルタイム(兼務)	山口智恵子

武里南地区 1

事業名 テーマ	クラブ・サークル連絡会		対象	公民館利用者及び利用予定者	定員	各団体1名	
ねらい	公民館の適正な利用と円滑な運営について考える。						
協力機関 及び団体		特色 位置づけ		SDGs の目 標No	11		
会場	武里大枝公民館 講堂		教材 資料等	会議資料			
実施までの経過	12月1日(木)公民館だより発行 12月1日(木)開催通知配布開始 1月4日(水)公民館だより発行 1月21日(土)事業実施		PR方法	公民館だより12月号・1月号に掲載 公民館利用団体へ開催通知			
			受付方法	事前申込制			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計	計	
1月21日(土)	11:00~12:00	クラブ・サークル連絡会 ・公民館の利用方法について ・その他 参加団体数 大 枝:41団体 武里南:19団体 計:60団体	説明 協議	23	43	66	公民館職員
1回	1時間00分			23	43	66	
企画運営上の工夫	・利用サークルに開催案内が行き渡るように、早い時期から窓口で開催通知を渡した。 ・人権教育研修会及び避難訓練を同時開催することにより、多くのサークルに参加してもらうよう努めた。						
成果 参加者の声など	・参加者から、入口付近のサークル紹介コーナーなどについて、好意的な感想が寄せられるなど、サークルの方の意見を聞くことができる貴重な機会となっている。						
課題と展望	クラブ・サークル連絡会は、普段から利用しているサークルの方々の参加が大半を占めているため、抽選申込み方法や利用上の注意点については既に把握しているが、再確認のためには説明会を継続し参加していただくことが必要である。今後も、人権教育研修会や避難訓練などを連続して行うことにより、多くの参加者を得るよう努める。						

事業名 テーマ	人権擁護事業 人権教育研修会		対象	公民館利用者等 及び団地住民		定員	各団体1名	
ねらい	自分らしく生きられる社会を目指し、他者との違いを理解して、人権が尊重されることを市民により深く理解してもらうことを目的とする。							
協力機関 及び団体	春日部市社会教育部社会教育課 (人権担当)		特色 位置づけ			SDGs の目 標No	10・11・16	
会場	武里大枝公民館 講堂		教材 資料等	レジメ(講師用意)、次第、アンケート				
実施までの経過	6月26日(日)講師依頼 10月28日(金)第1回打合せ 以降随時調整 12月・1月 公民館だより発行 1月21日(水)事業実施		PR方法	公民館だより12月号・1月号に掲載 各クラブ、サークルに開催通知配布				
			受付方法	当日受付				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
				男	女	合計		
回数	総時間数			計	計	計		
1月21日(土)	10:00~11:00	人権教育研修会 「人権について考える ～幸せの連鎖」	講演	23	43	66	特定非営利活動法人 かすかべ子ども食堂 ひなた 代表理事 佐藤 恵	
1回	1時間00分			23	43	66		
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・利用サークルに開催案内が行き渡るように、早い時期から窓口で開催通知を渡した。 ・より多くの参加者を募るために、クラブ・サークル連絡会と同時開催とした。 							
成果 参加者の 声など	「こども食堂の内容がわかり理解が深まった」、「何かお手伝いができればと思った」などの声があり、普段見過ごしている人権を身近なものとして意識する一つのきっかけとなった。							
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> ・早い時期から開催通知を窓口で手渡すなど、周知期間の確保に努める。 また、より多くの参加者を募るため、クラブ・サークル連絡会や避難訓練を同時に実施する。 ・今後も、参加者の興味に沿ったテーマを設定し、人権尊重の意識啓発に努める。 							

武里南地区 3

事業名 テーマ	青少年健全育成事業 ①夏休み科学教室 ②子ども司書講座 ③クリスマスおはなし会 ④冬休み科学教室		対象	①小学1～6年生 ②小学3～6年生 ③3歳からと保護者 ④小学1～6年生		定員	①20名 ②3名 ③16名 ④30名	
ねらい	工作などの製作や職業体験を通じて、子どもたちの好奇心や情緒、感性を養うとともに、同年代の人と触れ合いを深める機会とする。							
協力機関 及び団体	共催:②③武里図書館 協力:①④おもしろ彩エンسクラブ		特色 位置づけ	③クリスマス企画 として開催		SDGs の目 標No	4・11・17	
会場	①②武里大枝公民館 研修室 ③武里大枝公民館 和室 ④武里大枝公民館 講堂 他		教材 資料等	①④講師が用意した資料・教材 ②③共催先が用意した資料・教材				
実施ま での経 過	①4月16日(土) メールにて講師依頼 以降メールで随時打合せ ②③6月18日(金) 講師依頼 ④7月30日(土) 講師依頼 以降メールで随時打合せ		PR方法	公民館だよりに掲載 市公式SNS・安心安全メールにて周知				
			受付方法	①④事前申込制 ②③武里図書館にて事前申込制				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
				男 計	女 計	合計		
回 数	総時間数							
①7月30日(土)	10:00～12:00	浮沈子ってなんだろう? 不思議な水中エレベーターを作ろう!	実習	11	4	15	おもしろ彩エンスクラブ 小林 久美恵	
②11月13日(日)	13:00～16:00	武里子ども司書講座	実習	1	0	1	武里図書館	
③12月17日(土)	15:00～15:40	クリスマスおはなし会	鑑賞	5	11	16	武里図書館	
④1月7日(土)	10:00～12:00	大空へはばたけ! ミラクルヘリコプター	実習	5	4	9	おもしろ彩エンスクラブ 小林 久美恵	
4回	7時間40分			22	19	41		
企画運営上 の工夫	事前申込み制での参加者の把握や、当日のイス・座布団の配置を工夫し、参加者同士の密を避けた。部屋ではサーキュレーターを複数台用い換気を効率的に行い、新型コロナウイルス感染防止の対策を行った。							
成 果 参加者 の声 等	①④毎年教材とテーマを変えることで満足度の高い教室となった。アンケートでは「実験がおもしろかった」との声が多く上がった。②座学のみならず、実際に武里図書館での本の貸し出しや本の紹介「ポップ」の作り方などを学んだ。③ストーリーテリング、絵本の読み聞かせ、人形劇とバラエティーに富んだプログラムで、最後にクリスマスプレゼントもあり、子どもたちにも楽しかったと好評であった。							
課題と展望	地域の人材を活用し、多種多様なプログラムを企画していくことが重要である。今後も地域の人材の活用と新しいアイデアを取り入れたプログラムを考えていきたい。							

事業名 テーマ	幼児家庭教育学級 子育てふれあいサロン	対象	0～5歳児と保護者	定員	10組又は20組		
ねらい	育児中の親子が集う場で、子どもを遊ばせながら育児の不安や悩みなど子育てについておしゃべりするなど、参加者のコミュニケーションの場とする。						
協力機関 及び団体	武里南地区地区民生委員・児童委員協議会 武里南地区地区更生保護女性会 子育て支援サークル(子育て応援団ゆめ色)	特色 位置づけ	重点事業	SDGs の目 標No	3・11・17		
会場	武里南地区公民館 和室(大)、大会議室	教材 資料等					
実施までの 経過	公民館だよりへの掲載に間に合うよう講師依頼・打合せを毎月実施	PR方法	公民館だよりに掲載・市広報に掲載・子育て情報メール配信・ポスター・チラシ作成				
		受付方法	事前申込制				
月日(曜)	時間	内容	方法	参加者			講師・助言者の職 名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
4月20日(水)	10:00～11:30	アコーディオン演奏 &読み聞かせ	体験	2	10	12	春日部アコーディオンサークル 武里図書館
5月18日(水)	10:00～11:30	ママヨガ&ベビーマッサージ		7	14	21	外山 君江
6月15日(水)	10:00～11:30	赤ちゃんキャリーフラ		0	15	15	由利 明美
6月18日(土)	10:00～11:30	お歌と手遊び		14	11	25	山田 優子
7月20日(水)	10:00～11:30	出前プログラム		8	15	23	かすかべ子育て支援センター
8月17日(水)	10:00～11:30	フラダンス鑑賞			中止		カブラオクアエアロハモアニ
9月14日(水)	10:00～11:30	ちびっこ運動会		3	18	21	いつもゆめ色
10月19日(水)	10:00～11:30	えいごであそぼう!		6	12	18	鳩間 美和
11月16日(水)	10:00～11:30	マジックショー		6	13	19	春日部マジッククラブ
12月21日(水)	10:00～11:30	サンタと遊ぼう!クリスマス会		13	27	40	山森 澄子・山田 優子
1月18日(水)	10:00～11:30	ピエロさんと遊ぼう!		6	17	23	安藤 茂雄
2月4日(土)	10:00～11:30	キッズビクス		16	20	36	加藤 啓子
2月15日(水)	10:00～11:30	リトミック		6	18	24	森田 美那子
3月15日(水)	10:00～11:30	春のミニコンサート	10	23	33	ないすはつつ	
13回	19時間30分			97	213	310	
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> 参加者を増やすための取り組みとして、子どもや保護者に楽しめる企画を毎月実施した。 講師は前年度を参考に、サークル団体、武里図書館の方々に協力を依頼した。また、子育ての先輩として参加者の相談にのってもらった。 開催にあたっては、事前予約制とし、受付での検温、手指アルコール消毒を徹底した。講師を含め参加者全員(乳幼児を除く)がマスクの着用と3密の回避を図りながらの実施となった。 						
成果参加者の声など	<ul style="list-style-type: none"> 参加者が企画を通して楽しい場を共有することで、自由時間では自然と会話が生まれ、参加者同士の交流に繋がっている。 毎月のアンケートにて「毎月楽しみにしています」、「普段体験できないことが体験できた」等の声を頂き、子どもと保護者共に開催を楽しみにして頂いている。 土曜日の開催日には、平日は参加が難しい方も参加いただき、新たな交流につながっている。 						
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> 子育ては子どもと保護者との交流の場が無ければ孤立化してしまう恐れもあるため、子育てふれあいサロンは悩みや情報交換の場の提供としてもとても大切な役割であると考え。そのため、魅力ある企画を提案していく必要がある。 地域の人材を活用して子どもと保護者で楽しめる企画を行うことは、公民館が子育てふれあいサロンを行う上で大切なポイントだと考える。毎年、同じ企画にとらわれず、今後もさらなる子育てふれあいサロンの充実のため、地域の人材発見に尽力したい。 						

武里南地区 5

事業名 テーマ	体験講座 武里南「出会いの広場」		対象	一般		定員	事業により異なる	
ねらい	体験を通して学習し、技術の向上及び地域住民の交流を深める。							
協力機関 及び団体	ないすはつつ、ドコモショップせんげん台店、明治安田生命保険相互会社、ウクレレ・ヴィレッジ、タートルズ、なちゅ☆らる、トーンチャイム・そらはな		特色 位置づけ	重点事業		SDGs の目 標No	4・11・17	
会場	武里南地区公民館		教材 資料等					
実施ま での経 過	【講師依頼】 【メール等で打合せ】 【公民館だより掲載】 【申込開始】		PR方法	公民館だよりに掲載 ポスター掲示・チラシの配布				
			受付方法	事前申込制				
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
				男	女	合計		
回数	総時間数			計	計	計		
6月17日(金)	14:00~16:00	初夏の風に乗せて	体験	3	18	21	ないすはつつ	
7月29日(金)	10:00~11:30	鎌倉と春日部	体験	9	10	19	郷土資料館館長	
9月15日(木)	13:30~15:00	スマートフォンを体験しよう 第1回	体験	5	12	17	ドコモショップ せんげん台店	
10月13日(木)	13:30~15:00	スマートフォンを体験しよう 第2回	体験	3	16	19	ドコモショップ せんげん台店	
11月10日(木)	13:30~15:00	スマートフォンを体験しよう 第3回	体験	5	12	17	ドコモショップ せんげん台店	
11月9日(水)	10:00~12:00	健康づくり栄養講座	体験	2	24	26	明治安田生命保険相互会社	
12月4日(日)	13:30~14:30	ウクレレ鑑賞会 第1回	鑑賞	9	21	30	ウクレレ・ヴィレッジ	
12月11日(日)	13:30~14:30	ウクレレ鑑賞会 第2回	鑑賞	14	25	39	タートルズ	
1月22日(日)	10:00~11:30	自彊術体験	実技	1	8	9	平間 玉枝、恩河 芳	
1月29日(日)	10:00~11:30	ヨガ体験	実技	0	9	9	シャオ レイ	
2月4日(土)	13:30~15:00	ちよっぴり早い 春色コンサート	鑑賞	8	43	51	なちゅ☆らる	
3月11日(土)	13:30~14:00	大正琴教室	体験	0	7	7	人見 さとみ	
3月12日(日)	14:00~15:00	SAKURAコンサート	体験	8	15	23	トーンチャイム・そらはな	
13回	18時間00分			67	220	287		
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染予防対策を十分に講じて行う。 ・より多くの方が参加できるよう、多岐にわたる企画、実施をした。 ・それぞれを体験することによって、自分自身にあった健康法を見つけるきっかけを提供する。 							
成 果 参加者 の声 など	「食事を見直すいいきっかけになったとともに、食事の大切さも改めて知った」、「すてきな演奏だった」、「自彊術を知るきっかけになった」「ヨガが初めてだったので、大変良かった」、「大正琴の演奏が圧巻でした」と好評で、参加者からは引き続き定期的な実施を望む声があることから、公民館が講師と参加者の調整を行い、サークルの立ち上げを行った。							
課題と展望	実際に体験し楽しむだけではなく、同じ興味を持つ地域の人が集い新しい仲間づくりの場を提供する役割を持っている。今後も、交流の場とを提供できるよう魅力ある講座を企画するよう努める。							

事業名 テーマ	武里団地体育祭		対象	武里団地在住の方		定員	種目ごと
ねらい	スポーツ・レクリエーションを通じて、地域住民の交流と親睦を深めるとともに、健康の維持・増進と体力の向上を図る。						
協力機関 及び団体			特色 位置づけ	重点事業 体育の日直近の 日曜日に開催		SDGs の目 標No	3・11・17
会場			教材 資料等				
実施ま での経過	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		PR方法				
			受付方法				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計	計	
0回	0時間			0	0	0	
企画運営上 の工夫							
成 果 参加者の 声 など							
課題と展望							

武里南地区 7

事業名 テーマ	武里団地文化祭		対象	利用サークル及び地域住民		定員	定めず
ねらい	公民館利用者の学習成果を発表し、利用者相互の交流及び親睦を深めるとともに、地域住民の公民館活動への理解を深めることを目的とし、地域住民のふれあいの場とする。						
協力機関 及び団体		特色 位置づけ	土・日曜日開催		SDGs の目 標No	4・11・17	
会場		教材 資料等	プログラム 参加サークルの作品				
実施ま での経過	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	PR方法					
		受付方法					
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
0回	0時間			0	0	0	
企画運営 上の工夫							
成 果 参加者の 声など							
課題と展望							

事業名 テーマ	レクリエーション・スポーツ ユニカール		対象	地域住民		定員	特に 定めず
ねらい	コミュニティの促進及び健康維持						
協力機関 及び団体			特色 位置づけ			SDGs の目標 No	3
会場			教材 資料等				
実施まで の経過	新型コロナウイルス感染症拡大防止の ため中止		PR方法				
			受付方法				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計	計	
0回	0時間			0	0	0	
企画運営 上の工夫							
成 果 参加者の 声など							
課題と展望							

武里南地区 9

事業名 テーマ	教養講座 ①「オレンジカフェ」 ②介護者交流サロン「福」		対象	団地住民		定員	①20名 ②定めず	
ねらい	身近な課題を取り上げ、教養の向上、健康の増進、情操を養うことを図ることを目的とする。							
協力機関 及び団体	春日部市第6地域包括支援センター		特色 位置づけ			SDGs の目 標No	3・4 11・17	
会場	武里大枝公民館		教材 資料等					
実施ま での経 過	【公民館だよりに掲載】毎月		PR方法	公民館だより掲載				
			受付方法	①②春日部市第6地域包括支援センターに事前申込				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
				男 計	女 計	合計		
回数	総時間数							
4/5・5/10・ 6/7・7/5・ 8/2・9/6・ 10/4・11/1・ 12/6・1/17・ 2/7・3/7	13:00～15:00	オレンジカフェ (毎月第1火曜日)	交流	42	486	528	春日部市第6包括 支援センター	
4/28・5/16・ 6/23・7/28・ 8/25・9/22・ 10/27・ 11/24・ 12/23・1/26・ 2/16・3/23	13:30～14:30	介護者交流サロン「福」 (介護者どうしの交流) (毎月第4木曜日)	交流	7	65	72	春日部市第6包括 支援センター	
24回	36時間00分			49	551	600		
企画運営上 の工夫	①認知症やその家族、地域住民や専門家が気軽に集い交流するきっかけとなり、脳トレや小物づくりなど毎回異なる企画を設けることにより、参加者が楽しく参加できるよう工夫した。 ②毎月定期的に開催することにより、参加者が外出するきっかけづくりを行った。							
成果 参加者の 声など	①継続して参加する方のほか、新規の参加もあり、毎回盛り上がりを見せている。 ②毎回継続して参加する方が多く、同じ経験を共有する仲間に出会える場となっている。							
課題と展望	今後も、春日部市第6地域包括支援センターと協力し、企画内容を充実させていく。							

事業名 テーマ	高齢者安心安全教室		対象	高齢者		定員	定めず	
ねらい	高齢者が安全に生活していくための基礎知識を身につける							
協力機関 及び団体	社会福祉協議会武里団地福祉ニーズ 対策委員会		特色 位置づけ			SDGs の目 標No	3・11・17	
会場	武里大枝公民館 講堂		教材 資料等					
実施ま での経 過	新型コロナウイルス感染症拡大防止の ため中止		PR方法					
			受付方法					
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
				男	女	合計		
回 数	総時間数			計	計	計		
0回	0時間			0	0	0		
企画運営上 の工夫								
成 果 参加者の 声 など								
課題と展望								

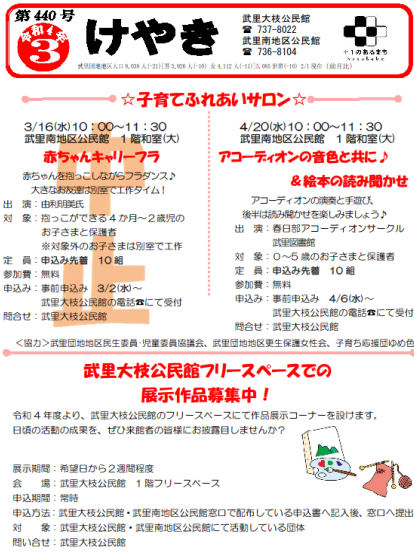
事業名	埼玉県東部地域日本語教室合同外国人による日本語スピーチ大会		対象	地域住民		定員	各50人	
ねらい	武里団地近隣在住の外国人を中心に、日本について日頃感じていることなど、様々なテーマを日本語でスピーチすることで、日本人の異文化理解や国際交流へのきっかけをつくる。							
協力機関及び団体	埼玉県東部地域日本語教室合同外国人による日本語スピーチ大会実行委員会		特色	位置づけ		SDGsの目標No	10・11	
会場	武里大枝公民館 講堂		教材資料等					
実施までの経過	6月19日(日)第1回打合せ 8月 公民館だより掲載 8月21日(日)事業実施		PR方法	公民館だより掲載 武里大枝公民館にてポスター掲示 市SNSで配信				
			受付方法	直接または電話で武里大枝公民館				
月日(曜)	時間	内容	方法	参加者			講師・助言者の職名氏名	
				男	女	合計		
回数	総時間数			計	計	合計		
8月21日(日)	14:00~15:30	埼玉県東部地域に居住する外国人が、日頃感じていることや日本の好きなどところなど、日本語でスピーチを行う。	講座	10	32	42	埼玉県東部地域日本語教室合同外国人による日本語スピーチ大会実行委員会	
1回	1時間30分			10	32	42		
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・武里団地に外国人が多く居住しており、大枝公民館では多くの外国語講座が開催されていることから、国際交流を図る事業の実施を積極的に行った。 ・スピーチを行う外国人や聴衆は、武里日本語教室の協力のもと募集を行った。 ・当日の準備や会場設営は主に実行委員会が行い、公民館では参加者受付の管理を主に行った。 							
成果参加者の声など	<ul style="list-style-type: none"> ・イラン、チュニジア、エジプトなどスピーカーが国際色豊かで観客の興味をひいていた。 ・参加者(聴衆)からは、「日本語に対する真剣な態度に感動した。」、「今後ともスピーチ大会を続けてほしい」などの好評だった。 							
課題と展望	<ul style="list-style-type: none"> ・在住外国人の多い武里団地地区の特色ある行事として、毎年継続して続けていくことが、地域住民の在住外国人への理解や国際交流につながっていくことと思われる。 ・課題点として、プロジェクターを使用していたが、操作がうまくいかず途中でスピーチが中断してしまったため、事前リハーサルや動作確認が必要である。 							

事業名	-知的書評合戦-ビブリオバトル		対象	(発表者)中・高校生及び一般 (観客)地域住民	定員	(発表者) 3名 (観客) 15名	
ねらい	中高生を中心とした発表者が好きな本を5分で紹介し、観客の投票により優勝本を決定することにより、ゲーム感覚でプレゼンテーション及びディスカッション能力向上ができる場となり、また地域住民との世代間交流を図ることができる。						
協力機関及び団体	共催:武里図書館		特色 位置づけ		SDGs の目 標No	4	
会場	武里大枝公民館 講堂		教材 資料等	武里図書館で準備			
実施までの経過	10月1日(土)武里図書館と打合せ 以降随時打合せ 11月公民館だより掲載 11月25日(金)リハーサル 12月4日(日)事業実施		PR方法	公民館だより掲載 ポスター掲示 (武里図書館)図書館だより掲載			
			受付方法	武里大枝公民館及び武里図書館にて事前申込み			
月日(曜)	時間	内容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
11月28日(日)	14:00~15:30	中学生、高校生を中心とした発表者が自分の好きな本を5分間で紹介し、観客が最も読みたくなった本を投票して優勝本(チャンプ本)を決定する。	鑑賞	3	4	7	武里図書館
1回	1時間30分			3	4	7	
企画運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館と図書館両方で周知、受付を行うことで様々な層への市民への周知を図った。 ・昨年度よりも観戦者の定員を倍近くとし、かつ換気、手指消毒等新型コロナウイルス感染症対策を万全に実施した。 						
成果参加者の声など	昨年度参加してくれた生徒が再度学校からの推薦で参加してくれている。学校との連携を定着化させることができていると思われる。						
課題と展望	バトラー、観客とも募集に対して応募の伸び悩みがある。今後も、公民館としてビブリオバトルに対する地域の方への周知や広報の方法などを検討していきたい。						

武里南地区 13

事業名 テーマ	体験講座 100歳まで自分の足で歩く！ 健康寿命をのばすウォーキング講座		対象	一般		定員	各30名	
ねらい	ひとりひとりが健康で生き生きと自立した生活をおくるためのきっかけを作る。							
協力機関 及び団体			特色 位置づけ	重点事業		SDGs の目 標No	4・11・17	
会場	武里南地区公民館		教材 資料等					
実施ま での経 過	5月初旬 講師打診 5月17日(火) 第1回打ち合わせ (講座内容の概要決定) 以降随時メール等で打合せ		PR方法	公民館だよりに掲載 ポスター、チラシ				
	9月7日(水) 講師依頼 11月16日(水)～ 受付開始 ①12月2日(金)講座第1回目 ②12月16日(金)講座第2回目		受付方法	電話申込み(先着順)				
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名	
回数	総時間数			男 計	女 計	合計		
12月2日(金)	10:00～11:30	姿勢・呼吸法・ストレッチ -高血圧・尿もれ・ 認知症予防に効果的 健康寿命アップ！ 効果的な歩き方	体験	6	24	30	シャオレイ	
12月16日(金)	10:00～11:30			5	20	25	シャオレイ	
2回	3時間00分			11	44	55		
企画運営上 の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・講師と何度も打合せを行い、健康的に歩くための体の使い方として、ストレッチや姿勢等に1回を費やす2回連続講座とした。 ・歩き方だけではなく、どのような症状に効果的なのか、どのような健康効果が見込まれるのかを説明することで参加者が継続して講座の内容を活用できるよう努めた。 							
成 果 参加者 の 声 など	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者から積極的に質問が出たり、意見を参考に、その場で内容をより実践に近づけたりと、ワークショップのような雰囲気となった。参加者からは、楽しかった、家でも活用したいと好評をいただいた。 							
課題と展望	健康講座で学んだことを継続できるよう、サークル団体結成を目標としたが、今回はそこまで至らなかった。健康のために継続できる手段など今後も検討が必要になる。							

事業名 テーマ	教養講座 ①春の散策・秋の散策 ②郷土歴史講座 ③音楽鑑賞会		対象	団地住民	定員	①各20名 ②各25名 ③100名 ～120名	
ねらい	身近な課題を取り上げ、教養の向上、健康の増進、情操を養うことを目的とする。						
協力機関 及び団体	①春日部市生涯学習市民推進委員 ②郷土資料館 ③武里日本語教室、武里南小学校、武里西小学校ほか		特色 位置づけ		SDGs の目 標No	3・4 11・17	
会場	武里大枝公民館ほか		教材 資料等				
実施ま での経 過	①春日部市生涯学習市民推進委員との打ち合わせ、下見、実施 ②講師打ち合わせ、事業実施 ③講師打ち合わせ、事業実施		PR方法	公民館だより掲載 市内メール(イベント情報)にて配信			
			受付方法	直接または電話			
月日(曜)	時 間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計	合計	
5月25日(水)	9:00～12:30	春の散策 ～いにしえウォーク～	見学	4	11	15	春日部市生涯学習市民推進員
11月25日(金)	9:00～12:00	秋の散策 ～紅葉を楽しむ武里歩き～	見学	3	16	19	春日部市生涯学習市民推進員
8月5日(水)	10:00～11:30	明治天皇と武里	講座	14	7	21	郷土資料館学芸員
9月28日(水)	10:00～11:30	春日部のあけぼの	講座	11	16	27	文化財保護課職員
7月31日(日)	14:00～15:30	クラシックアンサンブルコンサート	鑑賞	13	58	71	アンサンブルリール
12月25日(日)	10:30～12:30	カレン ニューイヤーパーティー	鑑賞			283	武里日本語教室
2月18日(土)	14:00～14:30	武里南小学校金管バンド演奏会	鑑賞			102	武里南小学校
2月26日(日)	14:00～15:30	クラシックピアノコンサート	鑑賞	17	101	118	Saya
3月18日(土)	14:15～15:00	武里西小学校合唱部”スマイリー”発表会	鑑賞	73	34	107	武里西小学校
9回	15時間45分					763	
企画運営上の工夫	①生涯学習市民推進員が分担して各所の説明や歌の時間を設けるなど、各自の得意分野を生かしてより楽しめる事業を目指した。 ②春日部市と宮内庁の共催企画展開催時期にスピノフ講座として実施することで、講座後に展示に赴き、より知識を深めることができるようにした。 ③幅広い年代が楽しめるプログラムとなった。						
成果参加者の声など	①生涯学習市民推進員の一人が主導となり、紅葉の中で歌う趣向は非常に好評であった。 ②「まったく情報のなかった武里～春日部のことに触れて、さらに興味を持ちました。」 「当時の様子がよく理解できた。」など好評であった。 ③「とても楽しかった。生の音楽が聴けて良かった。」と高評価であった。						
課題と展望	①景色を楽しむ散策を主として参加した方の中には、歴史関連の説明に飽きてしまう人も見受けられた。内容周知の方法等、ミスマッチが起こらないよう留意したい。 ②歴史など教養系の講座は、多くはないが一定のニーズがある。引き続き郷土資料館や文化財保護課などと連携をとりながら、講座を企画したい。 ③音楽を楽しむ機会を強く求めている為、これからも実施していきたい。						

事業名 テーマ	公民館だより「けやき」発行		対象	地区住民	定員		
ねらい	公民館事業のPRや報告、地区内社会教育団体の活動PR及び地域情報を武里団地地区内の住民に提供する。						
協力機関 及び団体		特色 位置づけ			SDGs の目標No	11	
会場		教材 資料等					
実施までの経過	発行月前月上旬	原稿調整	PR方法				
	発行月前月中旬 発行月前月下旬 1日発行	編集・校正 印刷	受付方法	掲載依頼記事は発行月前月の10日まで			
月日(曜)	時間	内 容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏 名
				男 計	女 計	合計	
回数	総時間数						
4月～3月 発行		公民館事業の案内等 約6,000部/回発行					
8回							
企画運営上の工夫	公民館事業やサークル活動の紹介などの情報を、わかりやすく伝えると共に、公民館活動への興味・関心を深めてもらえるような魅力ある紙面づくりに努めた。						
成果参加者の声など	公民館事業参加者へのアンケート結果によると、公民館だよりを見て情報を得たという回答が多く、事業実施のうえで重要な広報手段となっている。						
課題と展望	事業案内など積極的に情報提供を行いながら、魅力ある紙面づくりに努めたい。						